



<茨城県都市計画協会>

「平成18年度 まちづくりシンポジウム」を開催

「まちづくりシンポジウム」は、まちづくりに功績のあった団体・個人に対する表彰を行うと共に、まちづくりや景観に関する講演やパネルディスカッション等への参加を通じて、県民のまちづくりに対する意識向上を図るとともに、まちづくりへの積極的な参加促進を目的に、昭和61年度から毎年開催しております。

今年度は、「中心市街地の活性化」をテーマに、水戸の県立図書館「視聴覚ホール」で1月14日（日）に開催しました。

内容については下記のとおりであり、多くの皆様にご参加いただきました。

【プログラム】

◆平成18年度 茨城県うるおいのあるまちづくり顕彰事業表彰式

うるおいのあるまちづくり顕彰事業は、まちづくりについて県民の皆さまのご理解とご協力を得ることを目的として、うるおいのある景観や優れた住環境の整備、各種のまちづくり活動の実践など、まちづくりに功績のあった方々を毎年表彰しているものです。



平成18年度は、まちづくりグリーンリボン賞で5件12団体、まちづくりグッドサイン賞で2件5団体が表彰されました。

《まちづくりグリーンリボン賞》

◎水戸市泉町1丁目南地区第一種市街地再開発事業

受賞者：泉町1丁目南地区市街地再開発組合

(株)久米設計

鹿島・西松・蔦屋・昭和・東洋特定JV

水戸市

◎水戸市立見和図書館及びその周辺地区の整備

受賞者：(株)横須賀満夫建築設計事務所

東洋・久野・トキワ特定JV

水戸市

◎「つくば豊里の杜」住宅団地の造成

受賞者：(株)NIPPONコーポレーション・

塚田陶管(株)共同企業体

◎つくばクレオスクエアQ' t

受賞者：筑波都市整備(株)

(株)オーブ建築造形計画

竹中・株木・岡部特定JV

◎ぶっぺいの会の活動

受賞者：ぶっぺいの会

《まちづくりグッドサイン賞》

◎つくば市公共施設等案内・誘導サイン

受賞者：筑波大学芸術専門学群長 西川 潔

つくば市

◎つくば市田井地区の名勝案内板等

受賞者：NPO法人つくば環境フォーラム

にれ工房

つくば市



◆基調講演 「中心市街地を元気にしよう」

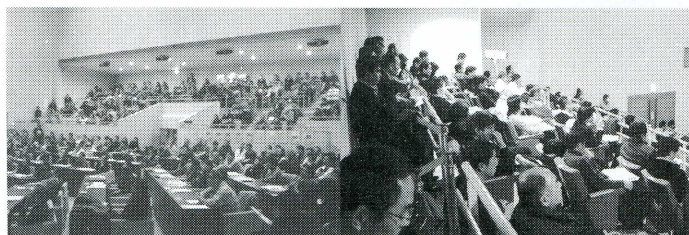
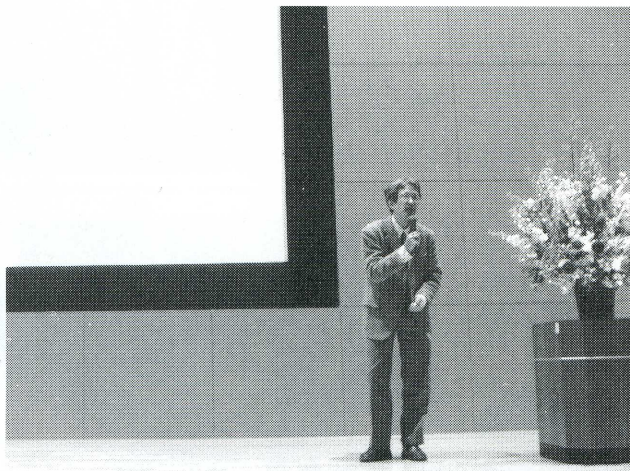
講師：堀 繁 氏

(東京大学アジア生物資源環境研究センター教授)

堀先生からは、「中心市街地活性化の極意」についてお話をいただき、立って聴講された参加者もあり、非常にわかりやすく、ためになる内容であったと多くの方々から感想をいただきました。

〔講演内容〕

- (1) 中心市街地の元気とは？
- (2) 中心市街地を元気にするには？
- (3) 街は、道と沿道の建物でできている
- (4) 魅力的な道とは？
- (5) 魅力的な店舗とは？
- (6) まとめ
 - ①ビジネスとビジネスチャンスとの関係
 - ②市街地を元気にするポイント
 - ③地域と行政との関係



中心市街地活性化の極意

- ・人が来ない、金が落ちないのには、必ず理由がある
- ・私たちは魅力の無い街には行かず、魅力の無い店では買わない
- ・従って、人が来ず金が落ちないのは、魅力が他よりも劣るから
- ・言い訳しても、無いものねだりしても、良くはならない
- ・自分達の街、自分の店を磨いて、他より魅力を出すしかない
- ・それには、街と店の魅力づくりのノウハウを、行政と地元が高いレベルで学び、実践するしかない
- ・それしかない！

◆パネルディスカッション

「中心市街地活性化の今後の方向」

- ・コーディネータ 堀 繁 氏
- ・パネラー

加納昌子氏 (茨城県商工会女性連合会会長)

三上靖彦氏

(茨城の暮らしと景観を考える会事務局長)

大水敏弘氏 (水戸市都市計画部長)

現在の水戸の中心市街地の現状や問題点等を取り上げながら、今後どのような方向性を持って進めていけばよいのかについて、様々な角度からご意見をいただきました。



○おわりに

中心市街地は、都市機能が集積し、文化、伝統をはぐくんできた「まちの顔」であり、地域の経済及び社会の発展にたいへん大きな役割を果たしております。

しかしながら、モータリゼーションの進展、病院・学校などの公共公益施設や大規模集客施設の郊外立地、さらには居住人口の減少等により、特に商店街においてはシャッターを閉めた店舗や空き地が目立つなど、中心市街地の衰退が進みつつあり深刻な課題となっています。

今回のシンポジウムでは、中心市街地の核となる商店街の賑わいをいかに回復していくか、あわせて地域資源を活用したよい景観づくり・みちづくりに取り組み、個性的で魅力あるまちをどのようにつくっていくかを皆さんと一緒に考えてみました。

結果は多くの方々に参加して頂き、また非常に有意義であったとのご意見も多く聞くことが出来ました。

参加して頂きました皆様そしてこのシンポジウムに協力頂きました皆様ありがとうございました。

今後も県内各地をまわりながら、社会情勢に応じたテーマを設定し、シンポジウムを開催していきたいと考えております。

(都市計画協会事務局)